

長年の間に自然に堆積した刈かすやサッチが土壌の有機酸と結合して土壌粒子表面に撥水効果のある膜を形成して水の浸透を妨げ、土壌を乾燥させるのがドライスポット (LSD:Localized Dry Spot) です。この症状を回避または回復させるために、最新で独自の技術を利用した、用途目的に合わせた3つの商品を用意しております

✓ リライ2

予防用

リライ2は予防的土壌浸透剤で、特殊な配合により高温期のドライスポット症状の発生を抑える効果を持っています。他の商品のように単一の浸透剤成分ではなく、複数の成分を混合することによってドライスポット症状の発生を抑える効果があります。リライ2の試験結果では多様な土壌条件でも安定してドライスポットを予防する効果が出ております。リライ2は早春のあまり早い時期に使用する必要はありません。乾燥状態が来る1ヶ月前から散布することをお勧めいたします。散布後には葉から薬剤を落とすために散水をしてください。



(使用方法)

m²あたり薬量 1.3-1.9cc を散布水量 80cc 以上で散布する。乾燥期の1ヶ月前から月に1回の散布を推奨。ひどい乾燥には1.9ccの散布を推奨。散布後に葉表面から薬剤を落とすために散水をする。芝生にストレスがかかっているときには使用しない。

✓ リウエット

治療用

ドライスポット症状から回復させるため、根圏の乾燥した土壌に強力にしかも広範囲に水の浸透を広げます。その独自の強力な浸透と広がりからドライスポットの撥水性を解消致します。

- 土壌の粒子への水の浸透性を改善する
- 水の撥水性を急激に弱らせる
- 水の保持力と浸透拡散性を改善する
- ドライスポットによるダメージの回復を助ける



(使用方法)

m²あたり製品 1.6-2.6cc を散布水量 40cc 以上で、症状が回復するまで毎週1回使用。葉の表面から製品を落とすために散布後の散水をしてください。芝生にストレスがかかっているときには使用しない。

✓ ブリリアンス

長期効果

ブリリアンスの化学構造は他の浸透剤とは全く違います。長期間にわたり効果を持続するために独特の高濃縮の浸透剤分子を配合しています。ブリリアンスの高濃縮ポリマーが長期間にわたり通常の芝の生育に適した湿度を保っている土壌を維持し、高温ストレスのかかる時期までそれを保持します。また、安全性の点でも高く評価されています。

- 根圏の撥水状態を3-4ヶ月間発生しにくくする
- 根圏の水の移動を改善する
- 芝の状態を高温乾燥する期間に維持する
- 適応性-高温乾燥シーズン前に処理できる



(使用方法)

薬量 5cc で水量 200cc もしくは 2.5cc で水量 80cc 以上で散布し 7-10 日後にもう一度 2.5cc で水量 80cc 以上で散布する。散布後に葉から薬剤を落とすために散水をする。芝生にストレスがかかっているときは使用しない。

荷姿：5 ガロン=18.93 リッター